

千葉青司協かわら版

平成25年9月1日発行

8月の行事報告

9日(金)

子どもの権利擁護に関する学習会(18:30～船橋市勤労市民センター)
初めての試みである子どもの権利擁護に関する学習会、この分野のエキスパートである東京青司協の石井寛昭さんをお迎えし、現状、これからの課題、さらには司法書士が如何にこの問題に携わるべきか、というところまで踏み込んでお話いただきました。2週間後に控えた児童養護法律教室に向け、子どもたちと向き合う心構えを養うことができたと思います。



25日(日)

児童養護施設滝郷学園での法律教室(13時～児童養護施設滝郷学園)
千葉青司協としては凡そ4年半ぶりの開催となる児童養護施設における法律教室。当日は5人でおじゃましてきました。雇用、賃貸借、ネット上のトラブルなど、子どもたちが退所後に直面すると思われる問題を、ストーリー仕立てで解説しました。細かいことはさておき、それどうなの?と感じる力、何かおかしいと思ったら迷わず声をあげることの重要性が伝わったのだとしたならば、行った甲斐があったと思います。

9月の行事予定

8日(日)	<p>全国一斉生活保護110番(10:00~16:00千葉司法書士会館) 昨年度も多くの相談が寄せられました。生活保護(受給者)を巡る環境は保護費の引き下げも相まって日に日に厳しさを増しています。本年も生活に困窮する市民の声を一人でも多くお聞きしたいと考えています。</p> <p>暑気払い&帰ってきた千葉青司協クロニクル (17:30~中国料理珍宴(千葉)) 今回は元会長の林泰弘先生に「あこのころの青司協」の秘話から、明日の青司協のあり方までをお話いただきます。</p>
14日(土) ~ 15日(日)	<p>千葉・茨城合同研修会 1日目(13:00~茨城県県南生涯学習センター) 「司法書士による被告事件の実務」 講師：司法書士 鈴木修司先生(静岡会) 「原発事故被害の実際に関する基礎知識~「過去」から「未来」を考える~」 講師：司法書士 丹治泰弘先生(岡山会)</p> <p>2日目(9:30~同所) 「ワークショップ「相談技法」を考える~ワールド・カフェの手法を用いて」 進行役：全青司ADR委員会、千葉司法書士会調停センターより数名</p> <p>今年も恒例の千葉と茨城の青司協共催の合同研修会を開催します。 奮ってご参加ください!</p>

【編集後記】

まだまだ暑い日が続いておりますが、みなさんお元気ですか？
 私は、去年から体力づくりでハイキングをはじめたのですが、これがまた良いですね。はまってしまいました。山の中を歩いていると何時間でも歩けるような気がします。自然の力はすごいですね！
 心も洗われるような気がして、つい忘れがちだけど日々感謝の気持ちを持って生きていきたいなと思うこの頃です。
 ストレス発散におすすめですよ~。

9月号担当 村田歩美

